

関係各位

北九州市立大学長 近藤倫明

教員の公募について (依頼)

本学文学部では下記の要領で専任教員を公募することになりました。御多用のところ誠に恐縮ですが、貴大学院及び関係機関等へお知らせさせていただきますよう、よろしくお願い申し上げます。

記

- 1 専攻分野 スペイン語圏文化
- 2 担当科目 スペイン語圏文化論、スペイン語地域論、スペイン語圏文化講読、世界の文化遺産 (一部担当)、演習 A-1・2、演習 B-1・2、卒業論文、比較文化入門 1・2 (一部担当)、スペイン語など
- 3 採用職名 准教授 又は 講師 (任期の期限なし)
- 4 募集人員 1 名
- 5 所 属 文学部比較文化学科
- 6 採 用 平成 27 年 (2015 年) 4 月 1 日 (予定)
- 7 応募資格 大学院博士後期課程修了者、又はそれに準ずる者。
外国語を母語とする場合、日本語での教育と大学運営業務の能力を有すること。
本学科の免許・資格課程の管理運営に積極的に関わっていただける方。
- 8 提出書類 年号はすべて西暦で記入してください。
 - (1) 履歴書 1 通
 - (2) 業績目録 1 通 (主な著書、論文 3 点に○印をつけること)
 - (3) 主な著書、論文: (2) で○印をつけたものの現物 又はコピー
 - (4) 現在の研究状況及び研究計画書 1 通 (1000 字程度)
 - (5) 教育に対する抱負 1 通 (1000 字程度)
 - (6) 講義計画書: 「スペイン語圏文化論」(15 回分) について 1 通
- 9 応募期限 平成 26 年 (2014 年) 8 月 29 日 (金) 必着
- 10 選考方法 書類審査及び面接を行います。面接の際、30 分程度の模擬授業をして頂きます。
- 11 選考結果の通知 応募者全員に直接通知いたします。
- 12 勤務条件等 (1) 状況に応じて、夜間の授業や基盤教育科目、その他の科目、あるいは大学院の講義 (夜間開講) を担当していただくことがあります。
(2) 給与、勤務時間その他の勤務条件については、公立大学法人北九州市立大学職員就業規則その他の規程によります。
- 13 応募書類の提出先 〒802-8577 北九州市小倉南区北方 4-2-1
北九州市立大学文学部長 佐藤真人 宛
※ 封筒の表に「文学部教員 (スペイン語圏文化) 応募書類」と朱書し、書留郵便で送付してください。
※ 著書・論文の返却を希望される方は、返送用封筒に切手を貼って 同封してください。
- 14 問い合わせ先 北九州市立大学 学務第一課学部係 (文学部担当)
Tel: 093-964-4034 Mail: bungakubu@kitakyu-u.ac.jp

関係各位

北九州市立大学長 近藤倫明

教員の公募について (依頼)

本学文学部では下記の要領で専任教員を公募することになりました。御多用のところ誠に恐縮ですが、貴大学院及び関係機関等へお知らせくださいますよう、よろしくお願い申し上げます。

記

- 1 専攻分野 アジア文化論 (日本文化を視野に含めた)
- 2 担当科目 アジア文化論、アジアの中の日本文化、アジアの社会と文化、比較文化概論 (一部担当)、世界の文化遺産 (一部担当)、演習A-1・2、演習B-1・2、卒業論文、比較文化入門1・2 (一部担当) など
- 3 採用職名 准教授 又は 講師 (任期の期限なし)
- 4 募集人員 1名
- 5 所 属 文学部比較文化学科
- 6 採 用 平成27年 (2015年) 4月1日 (予定)
- 7 応募資格 大学院博士後期課程修了者、又はそれに準ずる者。
外国語を母語とする場合、日本語での教育と大学運営業務の能力を有すること。
本学科の免許・資格課程の管理運営に積極的に関わっていただける方。
- 8 提出書類 年号はすべて西暦で記入してください。
(1) 履歴書1通
(2) 業績目録1通 (主な著書、論文3点に○印をつけること)
(3) 主な著書、論文: (2) で○印をつけたものの現物 又はコピー
(4) 現在の研究状況及び研究計画書 1通 (1000字程度)
(5) 教育に対する抱負 1通 (1000字程度)
(6) 講義計画書: 「アジアの中の日本文化」 (15回分) について 1通
- 9 応募期限 平成26年 (2014年) 9月5日 (金) 必着
- 10 選考方法 書類審査及び面接を行います。面接の際、30分程度の模擬授業をして頂きます。
- 11 選考結果の通知 応募者全員に直接通知いたします。
- 12 勤務条件等 (1) 状況に応じて、夜間の授業、基盤教育科目、その他の科目、あるいは大学院の講義 (夜間開講) を担当していただくことがあります。
(2) 給与、勤務時間その他の勤務条件については、公立大学法人北九州市立大学職員就業規則その他の規程によります。
- 13 応募書類の提出先 〒802-8577 北九州市小倉南区北方4-2-1
北九州市立大学文学部長 佐藤真人 宛
※ 封筒の表に「文学部教員 (アジア文化論) 応募書類」と朱書きし、書留郵便で送付してください。
※ 著書・論文の返却を希望される方は、返送用封筒に切手を貼って 同封してください。
- 14 問い合わせ先 北九州市立大学 学務第一課学部係 (文学部担当)
Tel: 093-964-4034 Mail: bungakubu@kitakyu-u.ac.jp

大学共同利用機関法人 人間文化研究機構

国立国語研究所 特任助教 募集要項

(ウェブサイト <http://www.ninjal.ac.jp/>)

このたび、国立国語研究所では、理論・構造研究系特任助教を以下のとおり募集する。

1. 募集内容

- (1) 職 名 特任助教(特定有期雇用職員) 1名
- (2) 専門分野 言語学または日本語学(日本語の理論的研究)
- (3) 配 属 先 理論・構造研究系
- (4) 職務内容 日本語(形態論、統語論または意味論)に関する理論的・実証的研究を行うこと。また国内外の研究者との共同研究を推進すること。
※なお、理論・構造研究系における研究だけでなく、他の研究系における研究にも貢献することが望まれる。
- (5) 採用時期 平成26年11月1日以降、できるだけ早い時期に採用。(採用日については応相談)
- (6) 任 期 研究の進捗状況等を考慮の上、年度ごとに更新する。ただし、採用日にかかわらず平成29年3月31日を超えて更新しない。

2. 勤務条件等

大学共同利用機関人間文化研究機構特定有期雇用職員規程及び同機構の職員就業規則に基づく(以下、条件等)

- ・勤務時間: 専門業務型裁量労働制を適用する
- ・休 日: 週休2日(土、日)、祝・祭日、年末・年始(12月29日から1月3日まで)
- ・給 与: 基本年俸の12分の1の額を基本給として毎月支給
- ・保 険: 文部科学省共済及び労働保険に加入

3. 応募資格

以下のすべてを満たす者

- (1) 博士の学位(外国において授与されたこれに相当する学位を含む。)を有すること。(採用日前日までに学位を取得する者を含む。)
- (2) 日本語の理論的研究に関する業績を有すること。英語による研究業績があることが望ましい。
- (3) 共同研究に強い意欲を有すること。
- (4) 日本語を母語としないものにあつては、業務ならびに学術研究に支障がない程度の日本語能力を有すること。

4. 選考方法

- (1) 第1次選考 書類審査
- (2) 第2次選考 面接審査(書類審査を通過した者に対して、平成26年9月中に面接審査を行う。詳細は第1次選考通過者に通知する。なお、海外からの応募者に対しては、面接方法を考慮する。)

5. 提出書類

- (1) 応募申請書(様式第1号)
- (2) 研究者略歴(様式第2号)

- (3) 研究業績表（様式第3号）
- (4) 主要著書、論文（別刷又はコピー）5点以内 各1部
※なお、外国語で書かれた業績には、日本語の概要（A4横書き1枚1600字以内）を添付。主要著書、論文については、第三者による評価を示すもの（例えば、受賞、書評、被引用件数、教材としての採択件数など）があれば添付する。（コピー可）
- (5) 研究内容（様式第4号）
- (6) 推薦状（2通・様式任意）（厳封のこと）

※ 上記4つの様式（第1～4号）はHPよりダウンロードすること。

- 6. 提出締切日 平成26年9月1日（月）必着
- 7. 書類提出先 書留郵便とし、封筒に「特任助教応募書類（理論・構造研究系）」と朱記し、提出締切日までに必着のこと。
郵送先住所：〒190-8561 立川市緑町10-2
国立国語研究所 管理部総務課人事係 宛
※なお、提出された書類等は原則として返却しない。

《個人情報の取扱いについて》

本公募に関連して提出された個人情報については、選考の目的に限って利用し、選考終了後は、教員として採用される方の情報を除き、全ての個人情報は責任をもって破棄します。教員として採用される方については、人事、労務、給与関係処理等採用手続き及び研究所内の各種手続きに使用させていただきますので、あらかじめご了承ください。

【本件問合せ先】

研究内容：理論・構造研究系長 窪 蘭 晴 夫
E-mail: kubozono@ninjal.ac.jp
勤務条件等：管理部総務課人事係
Tel: 042-540-4376・4382

大学共同利用機関法人 人間文化研究機構
国立国語研究所 研究教育職員 募集要項
(ウェブサイト <http://www.ninjal.ac.jp/>)

国立国語研究所は、日本語研究の国際的拠点として、日本語学、言語学、及び日本語教育研究に関連する諸分野において国内外の研究者・研究機関と多様な共同研究プロジェクトを推進し、優れた学術的・社会的研究成果ならびに価値ある研究情報を研究者コミュニティ及び一般社会に発信することを目的としている。研究所は、理論・構造研究系、時空間変異研究系、言語資源研究系、言語対照研究系の4研究系と、研究情報資料センター、コーパス開発センター、日本語教育研究・情報センターの3センターで組織されている。

このたび、日本語教育研究・情報センターの研究教育職員を以下のとおり募集する。本センターは、第二言語(外国語)としての日本語の教育・学習をとりまく様々な今日的課題に鑑み、国内外の日本語教育に関する研究情報を収集するとともに、研究所内のセンターおよび研究系ならびに国内外の大学・研究機関と日本語教育に資する高度な学術研究を推進し、それらの情報や成果を社会に発信・還元することをミッションとしている。

1. 募集内容

- | | |
|-----------|---|
| (1) 職 名 | 教授 1名 |
| (2) 専門分野 | 第二言語習得研究(第二言語習得を中心に第一言語習得も研究範囲を含む) |
| (3) 配 属 先 | 日本語教育研究・情報センター
なお、研究系と連携して領域横断的研究を実施する観点から、①理論・構造研究系、②時空間変異研究系、③言語資源研究系、④言語対照研究系のいずれかと兼務するものとする。 |
| (4) 職務内容 | 応用言語学・日本語教育の観点から、コーパスに基づく日本語に関する第二言語習得の実証的・理論的な研究(国内外の研究者・研究機関との共同研究および個人研究)を行う。 |
| (5) 採用時期 | 平成27年4月1日以降できるだけ早い時期 |

2. 勤務条件等

大学共同利用機関法人人間文化研究機構職員就業規則に基づく(以下、条件等)

- ・勤務時間: 専門業務型裁量労働制を適用する
- ・休 日: 週休2日(土、日)、祝・祭日、年末・年始
- ・給 与: 大学共同利用機関法人人間文化研究機構職員給与規程に基づく
- ・保 険: 文部科学省共済及び労働保険に加入

3. 応募資格

以下のすべてを満たす者

- (1) 博士の学位(外国において授与されたこれに相当する学位を含む。)を有すること。
- (2) 第二言語としての日本語の習得研究に関する業績を有すること。
- (3) 査読付き英文論文の研究業績を有すること。
- (4) 全国的・国際的な共同研究を企画・運営した実績を有すること。
- (5) 国内外の大学・研究教育機関において外国人に対する日本語教育の経験を1年以上有すること(個人指導やボランティアは含まない)。
- (6) 日本語を母語としない場合、業務に支障がない日本語能力を有すること。

4. 選考方法

(1) 第1次選考 書類審査

(2) 第2次選考 面接審査（書類審査を通過した者に対して、平成26年9月下旬に面接審査を行う。詳細は第1次選考通過者に通知する。旅費等の経費は、応募者の負担とする。なお、海外からの応募者に対しては、面接方法を考慮する。）

5. 提出書類

(1) 応募申請書（様式第1号）

(2) 研究者略歴（様式第2号）

(3) 研究業績書（様式第3号）

(4) 主要著書、論文（別刷又はコピー）5点以内 各1部

※なお、外国語で書かれた業績には、日本語の概要（A4判横書き1枚1600字以内）を添付。主要著書、論文については、第三者による評価を示すもの（例えば、受賞、書評、被引用件数、教材としての採択件数など）があれば添付する。（コピー可）

(5) 研究内容等（様式第4号）

※ 上記4つの様式（第1～4号）はHPよりダウンロードすること。

6. 提出締切日 平成26年9月1日(月)必着

7. 書類提出先 書留郵便とし、封筒に「研究教育職員応募書類(日本語教育研究)」と朱記し、提出締切日までに必着のこと。

郵送先住所： 〒190-8561 立川市緑町10-2

国立国語研究所 管理部総務課人事係 宛

※なお、提出された書類等は原則として返却しない。

《個人情報の取扱いについて》

本公募に関連して提出された個人情報については、選考の目的に限って利用し、選考終了後は、教員として採用される方の情報を除き、全ての個人情報は責任をもって破棄します。教員として採用される方については、人事、労務、給与関係処理等採用手続き及び研究所内の各種手続きに使用させていただきますので、あらかじめご了承願います。

【本件問合せ先】

研究内容：日本語教育研究・情報センター長 迫田久美子

E-mail: sakodak@ninjal.ac.jp

勤務条件等：管理部総務課人事係

Tel: 042-540-4376・4382

(公印省略)

芸短第132-2号
平成26年 7月 1日

関係各大学長 殿
関係各大学大学院研究科長 殿
関係各機関長 殿

大分県立芸術文化短期大学
学長 中山 欽吾

教員の公募について (依頼)

時下ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。

さて、このたび本学では、下記の要領により専任の教員を公募することになりました。教育・研究はもとより、大学の運営に積極的に参加頂ける有為な人材を求めています。

つきましては、貴学・貴機関関係者に周知頂き、適任者のご推薦または応募へのご配慮を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

記

- 1 所属学科 国際総合学科
- 2 担当授業科目
主担当科目：英語圏の文化と社会 (イギリス担当)、検定英語演習、英文法演習、
時事英語、観光英語、基礎ゼミナール、教養ゼミナール、卒業研究、
海外英語実習 (イギリス)
兼担科目： 英語 I、英語 II
- 3 職名 准教授、講師、または助教
- 4 採用人員 1名
- 5 採用予定日 平成27年4月1日
- 6 応募資格
 - (1) 大学院修士課程修了、もしくはそれと同等以上の教育・研究能力を有する者
 - (2) 日本語を母語とし、高い英語運用能力を有する者、あるいは母語と同程度に日本語を使用できる者
 - (3) 日本の大学もしくは短期大学において2年以上の教育歴 (非常勤を含む) を有する者

- (4) 英語圏での留学、または海外勤務の経験を有する者
- (5) e-learning の積極的な活用ができる者
- (6) 大分市または近郊に居住可能な者

7 提出書類および資料

- (1) 履歴書 (別記様式)、日本語で記載すること 1通
- (2) 最終学歴証明書 (学部卒業または大学院修了証書など) 1通
- (3) 業績書 (別記様式) 1通
業績書の概要欄に、それぞれ日本語で200字程度の概要を記入
- (4) 業績の主なもの3点 (著書、論文、訳書等、コピー可) 各1部
- (5) 教育指導に対する抱負 (書式自由、日本語で1200字程度) 1通
- (6) 推薦書があれば添付のこと

(注) 提出書類および資料は、選考以外の目的で使用することはありません。また、審査終了後には、責任を持って廃棄します。
提出書類は、原則として返却しませんが、返却を希望する場合は、宛名記入・切手添付の返信用封筒を同封してください。

8 応募期限 平成26年9月19日 (金) 当日消印有効

9 書類提出先

〒870-0833 大分市上野丘東1番11号
大分県立芸術文化短期大学 学長 宛

(注) 封筒の表に「国際総合学科教員 (英語) 応募」と朱書きし、書留で郵送のこと

10 選考方法

選考の過程で、面接 (模擬授業を含む) を行うことがあります。その場合の交通費は、自己負担となります。

11 問い合わせ先

国際総合学科長 入野 賀和子
電話 097-545-0542 (代表)
097-545-4704 (直通)
FAX 097-545-0543
E-mail irino@oita-pjc.ac.jp

*履歴書・業績書などの書式ファイルは、本学ホームページ

(<http://www.oita-pjc.ac.jp/unei/kobo/index.html>) の教員採用のページに掲載されています。

関係大学大学院研究科等の長 殿

国立大学法人小樽商科大学長
和田 健 夫
[公印省略]

教員の公募について（依頼）

時下ますます御清祥のこととお慶び申し上げます。

さて、このたび本学では下記により教員を公募することになりました。

つきましては、貴学関係方面へ周知の上、適任者がございましたら、御推薦くださるようお願いいたします。

記

1. 職 名 ・ 人 員： 准教授（任期なし） ・ 1名
2. 専 門 分 野： 異文化間コミュニケーション論または英文学，およびそれらの関連分野
3. 担 当 科 目： 学 部—英語，英語コミュニケーション，比較文化，英文学，その他関連科目。
大学院—Intercultural Communication, Academic English
4. 所 属 学 科： 言語センター（比較言語文化部門）
5. 応 募 資 格： (1) 上記の専門分野において、博士の学位を取得または取得見込（平成27年3月），若しくはそれと同等以上の研究業績のある方。
(2) Communication, Writing, Reading 等の授業をすべて英語で指導できる方。
(3) 研究教育活動，学務諸般および教員養成に関する業務を積極的に遂行できる方。日本語話者でない場合は，事務的な文書業務を含む学務諸般を遂行しうるだけの，高度な日本語運用能力を有すること。
(4) 大学における教育経験を有することが望ましい。
6. 採用予定年月日： 平成27年4月1日
7. 応募締切日： 平成26年9月22日（月）（必着）
8. 応募書類： ①履歴書—日本語1通（本学所定の様式による一写真貼付）および英語1通
②教育研究業績表（本学所定の様式による）
③業績抜刷等の資料：主要業績の抜刷またはコピー3篇以内（査読付き学術雑誌に掲載された論文であることが望ましい）。英語論文をかならず含めること。
上記資料（紙媒体）に加え，それらを PDF ファイル化し，CD 又は DVD に収めて添えること。
④提出する③の資料の要約：和文論文については英文で，英語論文については和文で，それぞれ A4 サイズ用紙1枚。（PDF ファイル化して③の CD 又は DVD に収めること。）
⑤学部及び大学院の成績証明書
⑥学部の卒業証明書及び大学院の修了証明書（修了見込み証明書）
なお，上記の①②の本学所定様式については，下記 Web ページから取得できます。
<http://www.otaru-uc.ac.jp/info/koubo/post-13.html>
おって，審査の状況により，英語教育に関する英文エッセイ，推薦書，健康診断書（本学所定用紙に限る）等の提出を願うことがあります。
9. 選 考 方 法： 提出書類を審査のうえ，採用候補者数名に対し面接と模擬授業を実施します。
10. 書 類 提 出 先： 〒047-8501 小樽市緑3丁目5番21号
小樽商科大学長 宛
（連絡先 総務課人事係 TEL 0134-27-5208 FAX 0134-27-5213
E-mail: jinji@office.otaru-uc.ac.jp）
※封筒の表に「英語担当教員応募書類」と朱書きし，郵送の場合には書留便にしてください。
11. そ の 他： (1) 本学は男女雇用機会均等法を遵守し，育児支援型勤務時間体制を導入しています。
(2) 提出書類は原則として返却しません。申し出があった場合に限り返却します。返却を希望される方はその旨を付記し，切手添付済み返却用封筒，又は宅配便宛名ラベル（着払い用）を同封して下さい。履歴書等，個人情報に関わる書類は審査終了次第，廃棄いたします。

平成 26 年 7 月 8 日

各 位

神戸大学大学院人文学研究科長
藤井 勝 (公印省略)

教員の公募について

謹啓 時下ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。
このたび本研究科では下記の要領で教員の公募をいたします。つきまして貴学関係者及び関係各方面にご周知方よろしくお願い申し上げます。

記

1. 部署名 人文学研究科 文化構造専攻 哲学講座
2. 職名・人員 准教授 1 名
3. 専門分野 哲学
4. 採用予定日 平成 27 年 4 月 1 日
5. 応募資格 次の (1) から (3) の条件をすべて満たしていること。
 - (1) 言語分析哲学、科学哲学など、英語圏の哲学に関する優れた研究業績を有すること。また、工学倫理や科学技術の倫理など応用倫理学分野にも業績があることが望ましい。
 - (2) 哲学特殊研究、哲学特殊講義、哲学演習などの大学院および学部の専門科目、哲学関連の全学共通科目などの授業が担当できること。
 - (3) 博士の学位を有すること、または博士課程が担当できる水準の研究業績を有すること。
6. 応募締切り 平成 26 年 9 月 26 日 (金曜) 必着
7. 提出書類
 - (1) 履歴書 (学歴は高等学校卒業以降を記入のこと。書式自由。メールアドレスを記入すること。6ヶ月以内に撮影した写真を貼付すること。)
 - (2) 研究業績書 (次の項目の事項を、項目ごとにまとめた上で、古い業績から通し番号をつけ、A4 版用紙 (縦) に記入すること。) 主要業績 (著書・論文) 5 点に○印をつけること。
 - ・学位論文
 - ・単著の著書
 - ・共著の著書
 - ・査読つき学術論文
 - ・査読なし学術論文等
 - ・学会発表
 - ・その他 (翻訳、事典、辞書など)
 - ・科学研究費補助金をはじめとする過去 5 年間の主な競争的資金の獲得実績
 - (3) 主要な研究業績 5 点を各 2 部。現物あるいはコピーも可。要旨と特色を 1 点につき 400 字程度の日本語で要約したものを添付すること。
 - (4) 教育および研究に関する抱負 (日本語でそれぞれ 1000 字程度)
 - (5) 連絡先住所記載の定型封筒 2 通 (応募の受理通知及び書類審査の結果通知のため) (提出していただいた書類は原則として返却いたしません。厳重に保管・管理し、審査終了後は責任をもって破棄します。返却を希望される場合は住所と郵便切手を貼った封筒を同封してください。また提出していただいた書類に含まれる個人情報は、個人情報保護法に基づき、選考及び採用以外の目的には使用しません。)
8. 選考方法
 - (1) 書類審査
 - (2) 必要に応じて付加的な資料の送付をお願いすることがある。
 - (3) 必要に応じて面接を行うことがある (旅費は自費)。
 - (4) 男女共同参画社会基本法の趣旨に則り、女性の積極的な応募を歓迎する。
9. 提出先住所 〒657-8501 神戸市灘区六甲台町 1-1
神戸大学大学院人文学研究科総務係
封筒に「哲学教員応募書類在中」と朱書し、書留郵便にて送付のこと。
10. 問い合わせ先 神戸大学大学院人文学研究科総務係 (Tel 078-803-5591)

2014年7月1日

学習院大学大学院人文科学研究科 アーカイブズ学専攻助教公募要領

本専攻は、アーカイブズ学研究とアーキビスト養成を目的とする日本初の本格的な大学院課程として、2008年4月に設置されました。専攻の基盤をますます強固にするため、意欲あふれる優秀な人材を求めます。

1. 募集職種 助教
2. 募集人員 1名
3. 職務内容 (1) アーカイブズ学専攻の研究教育に関する専門的事務を担当する。
(2) アーカイブズ学専攻の研究教育活動に参加し、採用後2年目からは授業を担当することがある。
4. 応募資格 次のすべての条件を満たす者。
(1) 修士の学位を有すること。博士の学位または、それに相当する学識を有することが望ましい。
(2) アーカイブズ学または、それに密接に関連する分野の研究業績と、アーカイブズ学の研究教育への強い意欲を有すること。
(3) すぐれた外国語能力を有すること。
5. 待遇 (1) 任期3年（再任は認めない）
(2) 原則として月曜から金曜までと土曜半日の週6日勤務。なお勤務日の内1日を研究日とすることができる。また授業を担当する場合は、別に1日分、専攻事務が免除される。
(3) 給与は「学習院教職員給与規程」による。
6. 着任時期 2015年4月1日
7. 応募書類 (1) 履歴書（市販のもの）
(2) 業績目録
(3) 主要著書または論文の別刷り合計5編以内（複写可）
(4) 研究業績概要（2000字程度）
(5) 本専攻で助教として勤務するにあたっての抱負（2000字程度）
(6) 参考意見を聞ける方（2名）の氏名と連絡先
8. 応募締切り 2014年9月30日（消印有効）
9. 書類送付先 〒171-8588 東京都豊島区目白1-5-1
学習院大学大学院人文科学研究科アーカイブズ学専攻主任 保坂 裕興
（＜助教応募書類在中＞と朱書きし、書留で郵送のこと。原則として応募書類は返却しません。）
10. 選考 選考は、第1次選考（書類選考）と第2次選考（面接）によって行います。応募者全員に対する第1次選考の結果通知と、第1次選考合格者に対する第2次選考の日程通知は、10月下旬に行う予定です。
11. 連絡先 学習院大学大学院人文科学研究科アーカイブズ学専攻事務室
e-mail : gcas-off@gakushuin.ac.jp

以上

<個人情報の取扱について>

ご提出いただいた個人情報は、採用選考のためだけに利用します。なお、採用が決定された方の個人情報については、引き続き採用後の雇用管理のために利用します。その他の方の個人情報は、採用試験終了後、本専攻が責任をもって廃棄いたします。